



№193 2018(平成)30年12月04日

サポート・トレッキング・グループ

事務局 呉市焼山政敵 1-12-13

ホームページ サポート・トレッキング・グループ

☎・Fax 0823-33-5836

- 11/19 会報№192号 発送
- 11/26 事務局で杭作り 小雨のため車庫で。中国自然歩道「大庭山」へ 廃材垂木4本組 2組担いで崩れそうな路肩に杭を打ち込んで、番線で結束させて帰ったが、固定する道具ないと気が付き、もう一度山に上がって探すも分からず
- 11/27 不明になった道具を探し落ち葉の下から見つける
〃 みどり推進機構から30年度活動報告・資金請求について
活動日の日時 活動場所 参加人数 活動の内容 詳細を報告するように指示があり、文書で回答
- 11/28 事務局で丸太から杭作り、マキワリ・先端が土に入りやすいように片方を鉋(平成3年に県で買っていたいただいたもの まだよく切れる)で先をけずる およそ90本
- 11/29 灰ヶ峰 中国自然歩道 路肩の悪いところへ 廃材垂木4本組 2組担ぎ上げて悪い2か所に設置 番線・杭で結束。 矢吹 宮岡
〃 灰ヶ峰 午後 猪が荒らしている路肩の点検登山 補強の必要な所に資材の一部を置き、赤色の杭を目印を建てた。さらに 谷に枯れた桜のしっかりしたものを発見、長くて大きいので、切断してロープで引き揚げる必要あり。路肩に活用予定
- 11/30 中国自然歩道「大庭山」山頂付近の水路確保のため、倒れ掛かった松の木、切断は以前当方で行ったが、転がしていたので、光平浩氏にお手伝いをお願いして、約40mをロープで移動させ水路作りの最後で、大きくて重く動かず、いつも大庭山の整備を趣味でして頂いている永宗克己氏が花「扇」を植え為作業中、彼の力を借りて三人で水路が完成

12月02日日曜日 例会

ところ 灰ヶ峰 正面登山路 登山道路第二番目の展望台(トイレ付)から上

参加者 広兼 田中 木村 片山 宇吹 石橋 矢吹 成田 福馬 山村 宮岡 男性9名 女性2名

内容 ○落ち葉の撤去 ○水路作り

○路肩の整備 猪が路肩を壊して餌になるものを探して荒らす

○階段の頂点 溝を掘って水を上から横に流す

○枯れ木がひどく見苦しいもの切断。歩道の下方に転がる長く太い桜の木 皆でロープを使って引き揚げ 3本に切断して路肩に活用した

○路肩 番線と横木がばらばらになったもの、ゆるくて役に立っていないものを新しい杭や新しい番線・古い番線の再利用で結束作業

- * 捻挫のけがをこらえて参加のH氏 手足となってよく活躍していただいた最も若い山村雄太君(28歳)今年限り都合で脱会。番線を使った作業は、時間をとられたが参加者の活躍で充実した一日だった。矢吹氏から大阪のおみあげを戴き休憩時にみんなで賞味。

ザ・ピックからの黄色いキャンペーンで焼山地区の支援者(レシート)の投函のお蔭で参加者のみなさんにザ・ピックからの粗品を進呈。

次回例会案内 12月15日 土曜日 12月多忙月で休会

その次の例会 1月6日 日曜日 9時集合 二河峡 二河公園 二河川の突き当り駐車場

*ザ・ピック 毎月11日 黄色いキャンペーン 当会のボックスへ投函の勧誘をしましょう

*協賛 げんき快福堂(整体院) 呉市広本町3丁目18-14 ☎73-7001 <たまき整形外科> 2軒隣り



落ち葉撤去中 石橋 木村 宇吹



正面登山路 水路作り中



左から矢吹 山村 石橋 木村 片山 宇吹 広兼 成田 田中



路肩補強後の正面登山路



大庭山 倒れた松を3人かがりで水路を作る



歩道の下に倒れた桜の木 ロープで引き揚げ前



昭和南学校小4年生が大庭山にハイキング 11/29



歩道下から引き上げ後 枯れ桜を路肩に活用